

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**1. 化学品及び会社情報**

製品名 : MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

製品番号 : 518218522

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

住所 : 東京都港区港南1-2-70
1080075
Japan

電話番号 : 0120-600-152
FAX番号 : 0120-600-153

緊急連絡電話番号:
緊急連絡先: : カスタマーソリューションセ
ンター
0120-600-152

推奨用途及び使用上の制限

使用上の制限 : 専門ユーザー向け。

担当部署 : クオリティーマネジメント部

2. 危険有害性の要約**GHS 分類**

本製品は複数の構成試薬からなるキット製品です。危険有害性の要約にはキット製品としてのGHS分類結果を記載しています。各構成試薬成分の情報は組成及び成分情報を参照ください。

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : H332 吸入すると有害。
H362 授乳中の子に害を及ぼすおそれ。
H370 臓器（中枢神経系、全身毒性）の障害。
H372 長期にわたる、又は反復暴露による臓器（肝臓）の障害。
H373 長期にわたる、又は反復ばく露により臓器（中枢神経系）の障害のおそれ。

注意書き : **安全対策:**

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P260 ミスト／蒸気を吸入しないこと。
P263 妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

応急措置:

P304 + P340 + P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。
P308 + P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。

保管:

P405 施錠して保管すること。

廃棄:

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報***Proteinase K (d-PrK)*****GHS 分類**

不安定な爆発物	: 分類できない
爆発物	: 区分に該当しない
鈍性化爆発物	: 区分に該当しない
化学的に不安定なガス	: 区分に該当しない
可燃性ガス	: 区分に該当しない
自然発火性ガス	: 区分に該当しない
エアゾール	: 区分に該当しない
酸化性ガス	: 区分に該当しない
高圧ガス	: 区分に該当しない
引火性液体	: 分類できない
可燃性固体	: 区分に該当しない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

自己反応性化学品	: 分類できない
自然発火性液体	: 分類できない
自然発火性固体	: 区分に該当しない
自己発熱性化学品	: 分類できない
水反応可燃性化学品	: 分類できない
酸化性液体	: 区分に該当しない
酸化性固体	: 区分に該当しない
有機過酸化物	: 分類できない
金属腐食性化学品	: 分類できない
急性毒性 (経口)	: 分類できない
急性毒性 (吸入)	: 分類できない
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 区分 1
皮膚感作性	: 区分 1
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
授乳に対する又は授乳を介した影響	: 分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

 版番号
4.0

 改訂日:
2023/03/23

 前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

水生環境有害性 短期（急性） : 分類できない

水生環境有害性 長期（慢性） : 分類できない

オゾン層への有害性 : 分類できない

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS) / 安衛法 (ISHL) 番号
グリセリン	56-81-5	>= 50 - < 60	2-242
水	7732-18-5	>= 40 - < 50	
プロテイナーゼ K	39450-01-6	>= 1 - < 10	11-(4)-792

Lysis Buffer
GHS 分類

鈍性化爆発物 : 分類できない
 不安定な爆発物 : 分類できない
 爆発物 : 分類できない
 化学的に不安定なガス : 区分に該当しない
 可燃性ガス : 区分に該当しない
 自然発火性ガス : 区分に該当しない
 エアゾール : 区分に該当しない
 酸化性ガス : 区分に該当しない
 高压ガス : 区分に該当しない
 引火性液体 : 区分に該当しない
 可燃性固体 : 区分に該当しない
 自己反応性化学品 : 分類できない
 自然発火性液体 : 分類できない
 自然発火性固体 : 区分に該当しない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

自己発熱性化学品	: 分類できない
水反応可燃性化学品	: 分類できない
酸化性液体	: 区分に該当しない
酸化性固体	: 区分に該当しない
有機過酸化物	: 分類できない
金属腐食性化学品	: 分類できない
急性毒性 (経口)	: 区分 4
急性毒性 (吸入)	: 区分 4
急性毒性 (経皮)	: 区分 4
皮膚腐食性/刺激性	: 細区分 10
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分 1
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
授乳に対する又は授乳を介した影響	: 分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない
水生環境有害性 短期 (急性)	: 区分 3
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 区分 3
オゾン層への有害性	: 分類できない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
グアニジンチオシアナート	593-84-0	>= 40 - < 50	2-1773 / 1-142
水	7732-18-5	>= 30 - < 40	
ポリ (オキシエチレン) = ドデシル = エーテル	9002-92-0	20	7-97

Wash Buffer I (d-WB I m/l)

GHS 分類

爆発物	: 区分に該当しない
鈍性化爆発物	: 区分に該当しない
不安定な爆発物	: 分類できない
化学的に不安定なガス	: 区分に該当しない
可燃性ガス	: 区分に該当しない
自然発火性ガス	: 区分に該当しない
エアゾール	: 区分に該当しない
酸化性ガス	: 区分に該当しない
高圧ガス	: 区分に該当しない
引火性液体	: 区分 3
可燃性固体	: 区分に該当しない
自己反応性化学品	: 分類できない
自然発火性液体	: 分類できない
自然発火性固体	: 区分に該当しない
自己発熱性化学品	: 分類できない
水反応可燃性化学品	: 分類できない
酸化性液体	: 区分に該当しない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

酸化性固体	: 区分に該当しない
有機過酸化物	: 分類できない
金属腐食性化学品	: 分類できない
急性毒性 (経口)	: 区分 4
急性毒性 (吸入)	: 分類できない
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
皮膚腐食性/刺激性	: 区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分 2
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 区分 1A
生殖毒性	: 区分 1A
授乳に対する又は授乳を介した影響	: 分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 区分 3 (気道刺激性, 麻酔作用)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 区分 1 (肝臓)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 区分 2 (中枢神経系)
誤えん有害性	: 分類できない
水生環境有害性 短期 (急性)	: 分類できない
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 分類できない
オゾン層への有害性	: 分類できない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

 版番号
4.0

 改訂日:
2023/03/23

 前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
塩酸グアニジン	50-01-1	>= 40 - < 50	1-215 / 2-1773
エタノール	64-17-5	>= 20 - < 30	2-202
水	7732-18-5	>= 20 - < 30	

Wash Buffer II
GHS 分類

爆発物	: 分類できない
不安定な爆発物	: 分類できない
鈍性化爆発物	: 分類できない
自然発火性ガス	: 区分に該当しない
可燃性ガス	: 区分に該当しない
化学的に不安定なガス	: 区分に該当しない
エアゾール	: 区分に該当しない
酸化性ガス	: 区分に該当しない
高圧ガス	: 区分に該当しない
引火性液体	: 区分 3
可燃性固体	: 区分に該当しない
自己反応性化学品	: 分類できない
自然発火性液体	: 分類できない
自然発火性固体	: 区分に該当しない
自己発熱性化学品	: 分類できない
水反応可燃性化学品	: 分類できない
酸化性液体	: 区分に該当しない
酸化性固体	: 区分に該当しない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

有機過酸化物	: 分類できない
金属腐食性化学品	: 分類できない
急性毒性 (経口)	: 分類できない
急性毒性 (吸入)	: 分類できない
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分 2B
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 区分 1A
生殖毒性	: 区分 1A
授乳に対する又は授乳を介した影響	: 分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 区分 1 (肝臓)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 区分 2 (中枢神経系)
誤えん有害性	: 分類できない
水生環境有害性 短期 (急性)	: 分類できない
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 分類できない
オゾン層への有害性	: 分類できない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
水	7732-18-5	>= 80 - < 90	
エタノール	64-17-5	>= 10 - < 20	2-202

Wash Buffer III (d-WB3)

GHS 分類

爆発物	: 区分に該当しない
鈍性化爆発物	: 区分に該当しない
不安定な爆発物	: 分類できない
化学的に不安定なガス	: 区分に該当しない
可燃性ガス	: 区分に該当しない
自然発火性ガス	: 区分に該当しない
エアゾール	: 区分に該当しない
酸化性ガス	: 区分に該当しない
高圧ガス	: 区分に該当しない
引火性液体	: 分類できない
可燃性固体	: 区分に該当しない
自己反応性化学品	: 分類できない
自然発火性液体	: 分類できない
自然発火性固体	: 区分に該当しない
自己発熱性化学品	: 分類できない
水反応可燃性化学品	: 分類できない
酸化性液体	: 区分に該当しない
酸化性固体	: 区分に該当しない
有機過酸化物	: 分類できない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

金属腐食性化学品	: 分類できない
急性毒性 (経口)	: 分類できない
急性毒性 (吸入)	: 分類できない
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
授乳に対する又は授乳を介した影響	: 分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない
水生環境有害性 短期 (急性)	: 分類できない
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 分類できない
オゾン層への有害性	: 分類できない

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
水	7732-18-5	>= 90 - <= 100	

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20*Elution Buffer (d-EB)*

GHS 分類

爆発物	: 区分に該当しない
鈍性化爆発物	: 区分に該当しない
不安定な爆発物	: 分類できない
化学的に不安定なガス	: 区分に該当しない
可燃性ガス	: 区分に該当しない
自然発火性ガス	: 区分に該当しない
エアゾール	: 区分に該当しない
酸化性ガス	: 区分に該当しない
高压ガス	: 区分に該当しない
引火性液体	: 分類できない
可燃性固体	: 区分に該当しない
自己反応性化学品	: 分類できない
自然発火性液体	: 分類できない
自然発火性固体	: 区分に該当しない
自己発熱性化学品	: 分類できない
水反応可燃性化学品	: 分類できない
酸化性液体	: 区分に該当しない
酸化性固体	: 区分に該当しない
有機過酸化物	: 分類できない
金属腐食性化学品	: 分類できない
急性毒性 (経口)	: 分類できない
急性毒性 (吸入)	: 分類できない
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	:	分類できない
呼吸器感作性	:	分類できない
皮膚感作性	:	分類できない
生殖細胞変異原性	:	分類できない
発がん性	:	分類できない
生殖毒性	:	分類できない
授乳に対する又は授乳を介した影響	:	分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	:	分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	:	分類できない
誤えん有害性	:	分類できない
水生環境有害性 短期（急性）	:	分類できない
水生環境有害性 長期（慢性）	:	分類できない
オゾン層への有害性	:	分類できない

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
水	7732-18-5	>= 90 - <= 100	

MGP (MGP (Erdt))

GHS 分類

不安定な爆発物	:	分類できない
爆発物	:	区分に該当しない
鈍性化爆発物	:	区分に該当しない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

化学的に不安定なガス	: 区分に該当しない
可燃性ガス	: 区分に該当しない
自然発火性ガス	: 区分に該当しない
エアゾール	: 区分に該当しない
酸化性ガス	: 区分に該当しない
高压ガス	: 区分に該当しない
引火性液体	: 区分 2
可燃性固体	: 区分に該当しない
自己反応性化学品	: 分類できない
自然発火性液体	: 区分に該当しない
自然発火性固体	: 区分に該当しない
自己発熱性化学品	: 分類できない
水反応可燃性化学品	: 分類できない
酸化性液体	: 区分に該当しない
酸化性固体	: 区分に該当しない
有機過酸化物	: 分類できない
金属腐食性化学品	: 分類できない
急性毒性 (経口)	: 区分に該当しない
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない
急性毒性 (経皮)	: 区分に該当しない
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分 2
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 区分 2
授乳に対する又は授乳を介した影響	: 分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 区分 1 (中枢神経系, 全身毒性)
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 区分 3 (麻酔作用)
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 区分に該当しない
誤えん有害性	: 区分に該当しない
水生環境有害性 短期（急性）	: 区分に該当しない
水生環境有害性 長期（慢性）	: 区分に該当しない
オゾン層への有害性	: 分類できない

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS) / 安衛法 (ISHL) 番号
プロパン-2-オール	67-63-0	>= 90 - <= 100	2-207 2-(8)-319
Magnetic glass particles (MGP)	未特定	>= 1 - < 10	

4. 応急措置

一般的アドバイス	: 危険域から避難させる。 医師に相談する。 この安全データシートを担当医に見せる。 被災者を一人にしない。
吸入した場合	: 直ちに医師または日本中毒情報センターに連絡する。 新鮮な空気のある場所に移動する。 意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
皮膚に付着した場合	: 皮膚腐食による傷は直ちに治療処置を行ってください。時間が経つと治癒が遅れて回復が難しくなります。 皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。

- 眼に入った場合 : 少量が目にはねて入った場合、取り返しの付かない組織破壊と失明を引き起こす可能性がある。眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の手当てを受ける。病院に運ぶ間にも、眼を洗浄し続けてください。コンタクトレンズをはずす。損傷していない眼を保護する。洗浄中は眼を大きく開ける。眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 気道を確保する。無理に吐かせないこと。ミルクやアルコール飲料を与えない。意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。症状が持続する場合は、医師に連絡する。直ちに被災者を病院に連れて行く。口を水ですすぐ。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 知見なし。
- 医師に対する特別な注意事項 : 救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定すべきである。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 耐アルコール泡消火剤
二酸化炭素 (CO₂)
粉末消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水
- 特有の危険有害性 : 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
- 有害燃焼副産物 : 火災の際、次のような有害分解が起こる可能性がある:
炭素酸化物
窒素酸化物 (NO_x)
硫黄酸化物
シアン化水素 (青酸)
塩化水素ガス (HCl)。
- 特有の消火方法 : 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。火災時の安全上の理由から、缶をそれぞれ別々に保管する

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

密閉容器を水スプレーで完全に冷却する。

消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
十分な換気を確保する。
付近の発火源となるものを取り除く。
安全な場所に避難する。
項目 7 および 8 に記載した保護措置を参照する。
蒸気がたまと爆発性濃縮物が生成されるので要注意。蒸気は低いところにたまる可能性あり。

環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、バーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。

7. 取扱い及び保管上の注意**取扱い**火災及び爆発の予防 : 火災や白熱物質に向けてスプレーしてはいけない。
静電気放電（有機物の蒸気を発火させる場合あり）を防止するために必要な処置をとる。
防爆装置でのみ使用する。
炎、熱および発火源から遠ざける。安全取扱注意事項 : エアゾールの発生を避けること。
蒸気/粉じんを吸い込まない。
曝露を避ける一使用前に特別指示を受ける。
皮膚や眼への接触を避けること。
個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
静電気放電に対して予防処置手段をとること。
作業室の換気や排気を十分に行う。
内部が陽圧になっていることがあるので、ふたを開ける場合には、慎重に行う。
洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。
皮膚感作性並びに喘息、アレルギー、慢性または反復性の呼吸器疾病を有する人は、この製剤を使用するすべての工程に従事しないことが望ましい。
リークまたはこぼれた物質の拡散を防ぐため、適切な液体保持のシステムを用意する。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

接触回避 : アルミニウム
アルカリ金属
アルカリ土類金属
アルデヒド類
アミン
鉄
硝酸
酸化剤
過酸化物
次亜塩素酸ナトリウム
シアン化物
強酸

衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。
使用中は禁煙。
休憩前や終業時には手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 禁煙。
容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。
一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためま
っすぐ立てておく。
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければ
ならない。

保管状態に関する追加情報 : ラベルあるいは添付文書を参照

保管安定性に関する詳しい情 報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

Proteinase K (d-PrK)

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形 態)	管理濃度 / 基準濃 度 / 許容濃度	出典
プロテイナーゼ K	39450-01-6	IOEL	0.00006 mg/m ³	Roche Industrial Hygiene Committee (RIHC)

Lysis Buffer

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形 態)	管理濃度 / 基準濃 度 / 許容濃度	出典
----	--------	---------------	------------------------	----

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

		態)	度 / 許容濃度	
グアニジンチオシアナート	593-84-0	IOEL	100 µg/m ³	カテゴリー1 (Roche グループディレクティブ K1、Annex 3) : OEL = 100 µg/m ³

Wash Buffer I (d-WB I m/l)

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 基準濃度 / 許容濃度	出典
Ethanol	64-17-5	STEL	1,000 ppm	ACGIH

Wash Buffer II

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 基準濃度 / 許容濃度	出典
Ethanol	64-17-5	STEL	1,000 ppm	ACGIH

Wash Buffer III (d-WB3)

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

Elution Buffer (d-EB)

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

MGP (MGP (Erdt))

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 基準濃度 / 許容濃度	出典
プロパン-2-オール	67-63-0	ACL	200 ppm	安衛法 (管理濃度)
		OEL-C	400 ppm 980 mg/m ³	日本産業衛生学会 (許容濃度)
		TWA	200 ppm	ACGIH
		STEL	400 ppm	ACGIH

生物学的職業暴露限度

成分	CAS 番号	対象物質	生物学的試料	試料採取時期	許容濃度	出典
2-Propanol	67-63-0	Acetone	Urine	End of shift at	40 mg/l	ACGIH BEI

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

				end of work- week		
--	--	--	--	-------------------------	--	--

設備対策 : データなし

保護具

呼吸用保護具 : 蒸気を形成する場合は、適合したフィルターの付いた呼吸装置を使用する。

手の保護具

飛沫等に接触した場合:
材質 : ニトリルゴム
破過時間 : > 30 min
手袋の厚さ : > 0.11 mm

完全接触の場合:
材質 : ブチルゴム
破過時間 : > 480 min
手袋の厚さ : > 0.4 mm

備考 : 選ばれた防護手袋は、EU 指令 2016/425 の仕様と、それから派生する規格 EN374 を満たすものでなければならない。この推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定した適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。

眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル
密着性の高い安全ゴーグル
プロセス中に異常が起きた場合は、顔面シールドと保護服を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性衣服
作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

9. 物理的及び化学的性質

Proteinase K (d-PrK)

物理状態 : 液体
色 : 透明, 無色
臭い : 極めて僅か

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

臭いのしきい(閾)値	:	データなし
融点/ 範囲	:	データなし
沸点/沸騰範囲	:	データなし
可燃性 (固体、気体)	:	この製品は GHS 分類の可燃性ではない。
可燃性 (液体)	:	燃焼が持続しない。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界		
爆発範囲の上限 / 可燃上限値	:	データなし
爆発範囲の下限 / 可燃下限値	:	データなし
引火点	:	データなし
自己発火性	:	データなし
分解温度	:	データなし
pH	:	7.5 (25 ° C)
蒸発速度	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
粘度		
粘度(粘性率)	:	データなし
動粘度 (動粘性率)	:	データなし
溶解度		
水溶性	:	完全に混和性である
溶媒に対する溶解性	:	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
密度及び/又は相対密度 比重	:	データなし
密度	:	1.126 g/cm ³

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

相対ガス密度	:	データなし
爆発特性	:	非爆発性
酸化特性	:	本製品は酸化性物質としては分類されない。

Lysis Buffer

物理状態	:	液体
色	:	無色
臭い	:	データなし
臭いのしきい(閾)値	:	データなし
融点/ 範囲	:	データなし
沸点/ 沸騰範囲	:	データなし
可燃性 (液体)	:	燃焼が持続しない。 この製品は GHS 分類の可燃性ではない。
爆発下限界及び爆発上限界/ 可燃限界	:	データなし
爆発範囲の上限 / 可燃上限値	:	データなし
爆発範囲の下限 / 可燃下限値	:	データなし
引火点	:	引火しない。
自己発火性	:	データなし
分解温度	:	有害な分解生成物が火があるとき生成される。
pH	:	6.0
蒸発速度	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
粘度	:	データなし
粘度 (粘性率)	:	データなし
動粘度 (動粘性率)	:	データなし

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

溶解度		
水溶性	:	完全に混和性である
溶媒に対する溶解性	:	データなし
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
密度及び／又は相対密度 比重	:	データなし
相対ガス密度	:	データなし
酸化特性	:	本製品は酸化性物質としては分類されない。

Wash Buffer I (d-WB I m/l)

物理状態	:	液体
色	:	無色
臭い	:	特徴的
臭いのしきい(閾)値	:	データなし
融点/ 範囲	:	データなし
沸点／沸騰範囲	:	データなし
可燃性 (固体、気体)	:	燃焼を持続する。
可燃性 (液体)	:	燃焼を持続する。
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 爆発範囲の上限 / 可燃上限値	:	データなし
爆発範囲の下限 / 可燃下限値	:	データなし
引火点	:	29 ° C
自己発火性	:	425 ° C
分解温度	:	データなし

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

pH	:	6.6 (25 ° C)
蒸発速度	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
粘度	:	
粘度 (粘性率)	:	データなし
動粘度 (動粘性率)	:	データなし
溶解度	:	
水溶性	:	完全に混和性である
溶媒に対する溶解性	:	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	:	データなし
蒸気圧	:	43 hPa
密度及び/又は相対密度 比重	:	データなし
密度	:	1.057 g/cm ³
相対ガス密度	:	データなし
爆発特性	:	非爆発性
酸化特性	:	本製品は酸化性物質としては分類されない。

Wash Buffer II

物理状態	:	液体
色	:	無色
臭い	:	アルコール臭
臭いのしきい(閾)値	:	データなし
融点/ 範囲	:	データなし
沸点/沸騰範囲	:	データなし

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : 36 ° C

自己発火性 : データなし

分解温度 : データなし

pH : 4.0

蒸発速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度

粘度(粘性率) : データなし

動粘度(動粘性率) : データなし

溶解度

水溶性 : データなし

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び／又は相対密度

比重 : データなし

相対ガス密度 : データなし

酸化特性 : 本製品は酸化性物質としては分類されない。

Wash Buffer III (d-WB3)

物理状態 : 液体

色 : 無色

臭い : 無臭

臭いのしきい(閾)値 : データなし

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

融点/ 範囲	:	データなし
沸点/沸騰範囲	:	データなし
可燃性 (固体、気体)	:	この製品は GHS 分類の可燃性ではない。
可燃性 (液体)	:	燃焼が持続しない。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界		
爆発範囲の上限 / 可燃上限値	:	データなし
爆発範囲の下限 / 可燃下限値	:	データなし
引火点	:	データなし
自己発火性	:	データなし
分解温度	:	データなし
pH	:	4.0 (25 ° C)
蒸発速度	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
粘度		
粘度 (粘性率)	:	データなし
動粘度 (動粘性率)	:	データなし
溶解度		
水溶性	:	完全に混和性である
溶媒に対する溶解性	:	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
密度及び/又は相対密度 比重	:	データなし
相対ガス密度	:	データなし
爆発特性	:	非爆発性

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

酸化特性 : 本製品は酸化性物質としては分類されない。

Elution Buffer (d-EB)

物理状態 : 液体

色 : 無色

臭い : 無臭

臭いのしきい(閾)値 : データなし

融点/ 範囲 : データなし

沸点/ 沸騰範囲 : 約 100 ° C
(1,013 hPa)

可燃性 (固体、気体) : この製品は GHS 分類の可燃性ではない。

可燃性 (液体) : 燃焼が持続しない。

爆発下限界及び爆発上限界/ 可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : データなし

自己発火性 : データなし

分解温度 : データなし

pH : 5 - 9 (25 ° C)

蒸発速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度

粘度 (粘性率) : データなし

動粘度 (動粘性率) : データなし

溶解度

水溶性 : 完全に混和性である

溶媒に対する溶解性 : データなし

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び／又は相対密度
比重 : データなし

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : 非爆発性

酸化特性 : 本製品は酸化性物質としては分類されない。

MGP (MGP (Erdt))

物理状態 : 懸濁液

色 : 黒色

臭い : 強い, アルコール臭

臭いのしきい(閾)値 : データなし

融点/ 範囲 : -89 ° C

沸点／沸騰範囲 : 82 ° C

可燃性 (固体、気体) : 燃焼を持続する。

可燃性 (液体) : 燃焼を持続する。

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : 12 % (V)

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : 2 % (V)

引火点 : 12 ° C

自己発火性 : 485 ° C

分解温度 : 有害な分解生成物が火があるとき生成される。

pH : データなし

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

蒸発速度	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
粘度	:	
粘度(粘性率)	:	データなし
動粘度(動粘性率)	:	データなし
溶解度	:	
水溶性	:	部分的混和性である
溶媒に対する溶解性	:	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	:	データなし
蒸気圧	:	42 hPa (20 ° C)
密度及び/又は相対密度 比重	:	データなし
密度	:	0.78 g/cm ³
相対ガス密度	:	データなし
爆発特性	:	非爆発性
酸化特性	:	本製品は酸化性物質としては分類されない。

10. 安定性及び反応性

反応性	:	通常の使用条件において既知の危険な反応はない。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	熱や発火源から遠ざける。 下記の物質と反応する: アルカリ金属 アルカリ土類金属 アルデヒド類 アミン 次の物質に触れると有毒ガスが放出されることある: 次亜塩素酸ナトリウム 酸類 酸化剤

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

蒸気は空気と爆発性混合物を形成することがある。

- 避けるべき条件 : 熱、炎、火花。
- 混触危険物質 : アルミニウム
アルカリ金属
アルカリ土類金属
アルデヒド類
アミン
鉄
硝酸
酸化剤
過酸化物
次亜塩素酸ナトリウム
シアン化物
強酸
- 危険有害な分解生成物 : 火災の際、次のような有害分解が起こる可能性がある:
窒素酸化物 (NO_x)
炭素酸化物
塩化水素ガス (HCl)。
アンモニア
シアン化水素 (青酸)
硫黄酸化物

11. 有害性情報***Proteinase K (d-PrK)*****急性毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**グリセリン:**

- 急性毒性 (経口) : LC50 (マウス): 11,500 mg/kg
- 急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット, オス): 275000 mg/m³
曝露時間: 7 h
試験環境: 蒸気
GLP: 非該当
アセスメント: 成分/混合物の短時間の吸引後毒性は低い。
- 急性毒性 (経皮) : LD50 (モルモット, オスおよびメス): 56,750 mg/kg
GLP: 非該当

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**皮膚腐食性／刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**グリセリン:**

種	: ウサギ
曝露時間	: 24 h
結果	: 皮膚刺激なし
GLP	: 非該当

プロテイナーゼ K:

結果	: 皮膚に刺激性。
備考	: 皮膚に刺激/皮膚炎を起すことがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**グリセリン:**

種	: ウサギ
結果	: 眼への刺激なし
曝露時間	: 7 d
GLP	: 非該当

プロテイナーゼ K:

結果	: 眼に刺激性。
備考	: 眼に永久的な損傷が起こることがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性**皮膚感作性**

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

呼吸器感作性

吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。

成分:**グリセリン:**

アセスメント	: 眼の弱い刺激性物質, 弱い呼吸刺激性物質, 皮膚刺激なし
--------	--------------------------------

プロテイナーゼ K:

アセスメント	: 皮膚に触れると感作を起すことがある。
備考	: 感作を起こす。

アセスメント	: 吸入による感作発生の可能性。
--------	------------------

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**グリセリン:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物突然変異生成分析 (エイムス試験)
テストシステム: Salmonella typhimurium
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
結果: 陰性
GLP: 情報無し。

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験
テストシステム: チャイニーズハムスター卵巣細胞
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 476
結果: 陰性
GLP: 情報無し。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**グリセリン:**

種 : ラット, オスおよびメス
投与経路 : 経口
曝露時間 : 2年
GLP : 情報無し。
備考 : この製品に 0.1% 以上存在している成分で、IARC によりヒト発がん性物質の可能性があり、となり得る、またはヒト発がん性物質であるとして確認されている物はない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**グリセリン:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世世代試験
種: ラット, オスおよびメス
投与経路: 経口
投与量: 2000 mg/kg bw/日
生殖力: NOAEL: 2,000 mg/kg 体重
GLP: 非該当

胎児の発育への影響 : 種: ウサギ, メス

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

投与経路: 経口
投与量: 11.8, 54.8, 254.5, 1180 mg/kg bw/日
一回の治療期間: 29 d
発生毒性: NOAEL: 1,180 mg/kg bw/日
GLP: 非該当

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

プロテイナーゼ K:

アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

プロテイナーゼ K:

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質（反復ばく露）としては未分類。

反復投与毒性

成分:

グリセリン:

種 : ラット, オスおよびメス
NOAEL : 4580 mg/kg
NOAEL : 4,580 mg/kg
投与経路 : 経口
曝露時間 : 90 d
曝露回数 : daily
投与量 : 4580 - 25,800 mg/kg/day
GLP : 非該当

種 : ラット, オスおよびメス
投与経路 : 吸入
試験環境 : 粉じん/ミスト
曝露時間 : 13 週
曝露回数 : 6 hours/day, 5 days/week
投与量 : 33, 165 and 660 mg/m³
GLP : 情報無し。

種 : ラット
NOAEL : 5040 mg/kg
NOAEL : 5,040 mg/kg

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

投与経路 : 経皮
曝露時間 : 45 週
曝露回数 : 8 hours/day, 5 days/week
投与量 : 0.5-4.0 ml/kg
GLP : 非該当

反復投与毒性 - アセスメント : 眼の弱い刺激性物質, 弱い呼吸刺激性物質, 皮膚刺激なし

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

プロテイナーゼ K:
データなし

Lysis Buffer**急性毒性**

飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合や吸入した場合は有害。

成分:**グアニジンチオシアナート:**

急性毒性 (経口) : LD50 経口 (ラット, メス): 593 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401
症状: 嘔吐
GLP: 該当

急性毒性 (吸入) : アセスメント: 呼吸器官に腐食性である。、成分/混合物は短時間の吸引後若干有毒。

急性毒性 (経皮) : アセスメント: 成分/混合物は皮膚との単回接触後若干有毒。

ポリ (オキシエチレン) = ドデシル = エーテル:

急性毒性 (経口) : LD50 経口 (ラット): 1,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 423
GLP: 該当

急性毒性 (経皮) : LD50 経皮 (ラット, オスおよびメス): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402
GLP: 該当

皮膚腐食性/刺激性

重度の火傷を起こす。

成分:

グアニジンチオシアナート:

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

種 : ウサギ
曝露時間 : 4 h
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 1~4 時間接触すると腐食性がある
GLP : 該当

ポリ (オキシエチレン) = ドデシル = エーテル:

種 : ウサギ
曝露時間 : 4 h
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 皮膚刺激なし
GLP : 該当

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

重篤な眼の損傷。

成分:**ポリ (オキシエチレン) = ドデシル = エーテル:**

種 : ウサギ
結果 : 眼に重傷のおそれ。
方法 : OECD 試験ガイドライン 405
GLP : 該当

呼吸器感作性又は皮膚感作性**皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**ポリ (オキシエチレン) = ドデシル = エーテル:**

試験タイプ : ドレイズ試験
種 : モルモット
結果 : 皮膚を過敏化させない。
GLP : 非該当

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**グアニジンチオシアナート:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物突然変異生成分析 (エイムス試験)
テストシステム: Salmonella typhimurium

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性
GLP: 該当

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験
テストシステム: 人間のリンパ球
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 473
結果: 陰性
GLP: 非該当

試験タイプ: 遺伝子突然変異試験
テストシステム: マウスリンパ腫細胞
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 476
結果: 陰性
GLP: 該当

ポリ (オキシエチレン) =ドデシル=エーテル:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: Ames 試験
テストシステム: Salmonella typhimurium
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験
テストシステム: チャイニーズハムスター細胞
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験
テストシステム: マウスリンパ腫細胞
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vivo アッセイ
種: マウス (オス)
系統: B6C3F1
細胞型: 骨髄
投与経路: 腹腔内注射
曝露時間: 72 h
投与量: 125 mg/kg
結果: 陰性

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**成分:****グアニジンチオシアナート:**

妊娠に対する影響 : 種: ラット, メス
投与経路: 経口
投与量: 25
GLP: 非該当
備考: 顕著な有害作用は報告されなかった
類似する物質から得られたデータに基づく

胎児の発育への影響 : 種: ラット, メス
投与経路: 経口
投与量: 50, 150, 350 mg/kg bw/日
母体の一般毒性: NOAEL: 150 mg/kg bw/日
胚・胎児毒性.: NOAEL: 350 mg/kg 体重
方法: OECD 試験ガイドライン 414
GLP: 該当

ポリ (オキシエチレン) =ドデシル=エーテル:

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 二世世代試験
種: ラット, メス
投与経路: 経口
発生毒性: NOAEL: 50 mg/kg bw/日

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

反復投与毒性**成分:****グアニジンチオシアナート:**

種 : ラット, オスおよびメス
NOAEL : 100 mg/kg
投与経路 : 経口
曝露時間 : 90 d
曝露回数 : daily
投与量 : 25, 100, 300 mg/kg bw/日
方法 : OECD 試験ガイドライン 408
GLP : 該当

ポリ (オキシエチレン) =ドデシル=エーテル:

種 : ラット, オス
NOAEL : mg/kg bw/日, 390
投与経路 : 経口

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

曝露時間 : 22 d

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

Wash Buffer I (d-WB I m/l)**急性毒性**

飲み込むと有害。

成分:**塩酸グアニジン:**急性毒性 (経口) : LD50 経口 (ラット, メス): 475 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401
GLP: 該当急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット, メス): 3.2 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: OECD 試験ガイドライン 403
GLP: 該当LC50 (ラット, オスおよびメス): 5.32 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: OECD 試験ガイドライン 403
GLP: 該当LC50 (ラット, オス): 7.7 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: OECD 試験ガイドライン 403
GLP: 該当急性毒性 (経皮) : LD50 経皮 (ウサギ, オスおよびメス): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402
GLP: 該当
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。
備考: この用量では死亡は観察されていない。**エタノール:**急性毒性 (経口) : LD50 (ラット, オスおよびメス): 10,470 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401
GLP: 非該当急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット, オスおよびメス): 124.7 mg/l
曝露時間: 4 h

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20試験環境: 蒸気
方法: OECD 試験ガイドライン 403
GLP: 非該当急性毒性 (経皮) : (ウサギ): 17,100 mg/kg
GLP: 情報無し。
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

皮膚腐食性/刺激性

皮膚刺激。

成分:

塩酸グアニジン:

種 : ウサギ
曝露時間 : 24 h
結果 : 皮膚に刺激性。
GLP : 該当

エタノール:

種 : ウサギ
曝露時間 : 24 h
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 皮膚刺激なし
GLP : 該当

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

強い眼刺激。

成分:

塩酸グアニジン:

種 : ウサギ
結果 : 眼に刺激性。
方法 : OECD 試験ガイドライン 405
GLP : 該当

エタノール:

種 : ウサギ
結果 : 眼に刺激性。
方法 : OECD 試験ガイドライン 405
GLP : 情報無し。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**呼吸器感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**塩酸グアニジン:**

試験タイプ : ビューラー法
種 : モルモット
アセスメント : 皮膚を過敏化させない。
方法 : OECD 試験ガイドライン 406
GLP : 該当

エタノール:

試験タイプ : マキシマイゼーション試験
種 : モルモット
アセスメント : 皮膚を過敏化させない。
方法 : OECD 試験ガイドライン 406
結果 : 動物実験では感作性なし。
GLP : 非該当
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**塩酸グアニジン:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物突然変異生成分析 (エイムス試験)
テストシステム: Salmonella typhimurium
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性
GLP: 該当

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験
テストシステム: チャイニーズハムスター繊維芽細胞
方法: OECD 試験ガイドライン 473
結果: 陰性
GLP: 非該当

エタノール:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物突然変異生成分析 (エイムス試験)
テストシステム: Salmonella typhimurium
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性
GLP: 情報無し。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験
テストシステム: マウスリンパ腫細胞
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 476
結果: 陰性
GLP: 情報無し。

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 優性致死試験
種: マウス (オス)
投与経路: 経口
投与量: 10 or 40% ethanol in water
方法: OECD 試験ガイドライン 478
結果: 陰性
GLP: 情報無し。

発がん性

発がんのおそれ。

成分:**エタノール:**

種 : マウス, オスおよびメス
投与経路 : 吸入 (蒸気)
曝露時間 : 18 月
制御グループ : 該当
治療回数 : 19 時間/日
方法 : OECD 試験ガイドライン 453
結果 : 陰性
GLP : 情報無し。
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

生殖毒性

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。

成分:**塩酸グアニジン:**

胎児の発育への影響 : 種: ラット, メス
投与経路: 経口
投与量: 50, 150, 350 mg/kg bw/日
一回の治療期間: 5 - 19 d
発生毒性: NOAEL: 350 mg/kg 体重
方法: OECD 試験ガイドライン 414
GLP: 該当

エタノール:

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世世代試験
種: マウス, オスおよびメス

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

投与経路: 経口
一般毒性 親: NOAEL: 20, 700 mg/kg 体重
方法: OECD 試験ガイドライン 416
結果: 受精率に影響無し。
GLP: 情報無し。

胎児の発育への影響 : 種: ラット, メス
系統: Sprague-Dawley
投与経路: 飲み込んだ場合
一回の治療期間: 6 週
発生毒性: NOAEL: 5, 200 mg/kg 体重
GLP: 情報無し。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

呼吸器への刺激のおそれ。
眠気又はめまいのおそれ。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

長期にわたる、又は反復暴露による臓器 (肝臓) の障害。
長期にわたる、又は反復ばく露により臓器 (中枢神経系) の障害のおそれ。

反復投与毒性**成分:****塩酸グアニジン:**

種 : ラット, オスおよびメス
NOAEL : 100 mg/kg
投与経路 : 経口
曝露時間 : 90 d
投与量 : 25, 100, 300 mg/kg bw/日
方法 : OECD 試験ガイドライン 408
GLP : 該当

エタノール:

種 : ラット, オスおよびメス
LOAEL : 3156 mg/kg
投与経路 : 経口
曝露時間 : 14 週
投与量 : 0, 5, 10, 20 mg/Kg
方法 : OECD 試験ガイドライン 408
GLP : 該当

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報**Wash Buffer II**

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**急性毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**エタノール:**

- 急性毒性（経口） : LD50 (ラット, オスおよびメス): 10,470 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401
GLP: 非該当
- 急性毒性（吸入） : LC50 (ラット, オスおよびメス): 124.7 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 蒸気
方法: OECD 試験ガイドライン 403
GLP: 非該当
- 急性毒性（経皮） : (ウサギ): 17,100 mg/kg
GLP: 情報無し。
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**エタノール:**

- 種 : ウサギ
曝露時間 : 24 h
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 皮膚刺激なし
GLP : 該当

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

眼刺激。

成分:**エタノール:**

- 種 : ウサギ
結果 : 眼に刺激性。
方法 : OECD 試験ガイドライン 405
GLP : 情報無し。

呼吸器感作性又は皮膚感作性**皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**呼吸器感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**エタノール:**

試験タイプ : マキシマイゼーション試験
種 : モルモット
アセスメント : 皮膚を過敏化させない。
方法 : OECD 試験ガイドライン 406
結果 : 動物実験では感作性なし。
GLP : 非該当
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**エタノール:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物突然変異生成分析 (エイムス試験)
テストシステム: Salmonella typhimurium
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性
GLP: 情報無し。

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験
テストシステム: マウスリンパ腫細胞
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 476
結果: 陰性
GLP: 情報無し。

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 優性致死試験
種: マウス (オス)
投与経路: 経口
投与量: 10 or 40% ethanol in water
方法: OECD 試験ガイドライン 478
結果: 陰性
GLP: 情報無し。

発がん性

発がんのおそれ。

成分:**エタノール:**

種 : マウス, オスおよびメス

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

投与経路 : 吸入(蒸気)
曝露時間 : 18 月
制御グループ : 該当
治療回数 : 19 時間/日
方法 : OECD 試験ガイドライン 453
結果 : 陰性
GLP : 情報無し。
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

生殖毒性

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。

成分:**エタノール:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世世代試験
種: マウス, オスおよびメス
投与経路: 経口
一般毒性 親: NOAEL: 20, 700 mg/kg 体重
方法: OECD 試験ガイドライン 416
結果: 受精率に影響無し。
GLP: 情報無し。

胎児の発育への影響 : 種: ラット, メス
系統: Sprague-Dawley
投与経路: 飲み込んだ場合
一回の治療期間: 6 週
発生毒性: NOAEL: 5, 200 mg/kg 体重
GLP: 情報無し。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

長期にわたる、又は反復暴露による臓器 (肝臓) の障害。
長期にわたる、又は反復ばく露により臓器 (中枢神経系) の障害のおそれ。

反復投与毒性**成分:****エタノール:**

種 : ラット, オスおよびメス
LOAEL : 3156 mg/kg
投与経路 : 経口
曝露時間 : 14 週
投与量 : 0, 5, 10, 20 mg/Kg
方法 : OECD 試験ガイドライン 408
GLP : 該当

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**誤えん有害性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報***Wash Buffer III (d-WB3)*****急性毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性又は皮膚感作性**皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

Elution Buffer (d-EB)**急性毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

MGP (MGP (Erdt))**急性毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**プロパン-2-オール:**急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 5,840 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401
GLP: 非該当急性毒性（吸入） : LC50 (ラット, オスおよびメス): > 10000 ppm
曝露時間: 6 h
試験環境: 蒸気
方法: OECD 試験ガイドライン 403
GLP: 該当急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): 13,900 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402
GLP: 非該当**Magnetic glass particles (MGP):**急性毒性（経口） : 急性毒性推定値: > 5,001 mg/kg
方法: 専門家の判断

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

急性毒性（吸入） : 急性毒性推定値: > 30 mg/l
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: 専門家の判断

急性毒性（経皮） : 急性毒性推定値: > 5,001 mg/kg
方法: 専門家の判断

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**プロパン-2-オール:**

種 : ウサギ
曝露時間 : 4 h
結果 : 皮膚刺激なし
GLP : 非該当

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

強い眼刺激。

成分:**プロパン-2-オール:**

種 : ウサギ
結果 : 眼に刺激性。
方法 : OECD 試験ガイドライン 405
GLP : 非該当
備考 : 眼に永久的な損傷が起こることがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性**皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**プロパン-2-オール:**

試験タイプ : ビューラー法
種 : モルモット
アセスメント : 皮膚を過敏化させない。
方法 : OECD 試験ガイドライン 406
GLP : 該当

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**プロパン-2-オール:**

in vitro での遺伝毒性

: 試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験
テストシステム: チャイニーズハムスター卵巣細胞
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 476
結果: 陰性
GLP: 該当試験タイプ: 微生物突然変異生成分析 (エイムス試験)
テストシステム: Salmonella typhimurium
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性
GLP: 非該当

in vivo での遺伝毒性

: 試験タイプ: in vivo 小核試験
種: マウス (オスおよびメス)
細胞型: 骨髄
投与経路: 腹腔内注射
方法: OECD 試験ガイドライン 474
結果: 陰性
GLP: 該当**発がん性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**プロパン-2-オール:**種 : ラット, オスおよびメス
投与経路 : 吸入 (蒸気)
曝露時間 : 104 週
治療回数 : 5 日数/週
方法 : OECD 試験ガイドライン 451
GLP : 該当**生殖毒性**

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。

成分:**プロパン-2-オール:**妊娠に対する影響 : 種: ラット, オスおよびメス
投与経路: 経口

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

一般毒性 親: NOAEL: 853 mg/kg 体重
方法: OECD 試験ガイドライン 415
GLP: 該当

胎児の発育への影響 : 種: ラット, オスおよびメス
投与経路: 経口
投与量: 596, 1242, 1605 mg/kg bw/日
一回の治療期間: 6 - 16 d
母体の一般毒性: NOAEL: 596 mg/kg 体重
発生毒性: NOAEL: 596 mg/kg 体重
方法: OECD 試験ガイドライン 414
GLP: 該当

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

眠気又はめまいのおそれ。
臓器 (中枢神経系, 全身毒性) の障害。

成分:**プロパン-2-オール:**

アセスメント : 眠気又はめまいのおそれ。

Magnetic glass particles (MGP):

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質 (単回ばく露) としては未分類。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:**Magnetic glass particles (MGP):**

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質 (反復ばく露) としては未分類。

反復投与毒性**成分:****プロパン-2-オール:**

種 : ラット, オスおよびメス
NOAEC : 5000
投与経路 : 吸入
試験環境 : 蒸気
曝露時間 : 104 週
投与量 : 500, 2500, 5000 ppm 百万分の一
GLP : 該当

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Magnetic glass particles (MGP):

データなし

詳細情報

12. 環境影響情報

Proteinase K (d-PrK)

生態毒性

成分:

グリセリン:

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 54,000 mg/l
エンドポイント: 死亡率
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験
GLP: 非該当

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : LC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 1,955 mg/l
に対する毒性
エンドポイント: 死亡率
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験
分析モニタリング: 非該当
GLP: 非該当

藻類/水生生物に対する毒性 : (Scenedesmus quadricauda (緑藻)): > 10,000 mg/l
エンドポイント: 成長速度
曝露時間: 8 d
試験タイプ: 止水式試験
GLP: 非該当

微生物に対する毒性 : EC50 (Pseudomonas putida (シュードモナス - プチダ)): >
10,000 mg/l
エンドポイント: 成長速度
曝露時間: 16 h
試験タイプ: 止水式試験
GLP: 情報無し。

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期 (急 : 本製品には既知の生体毒性は無い。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

性)

水生環境有害性 長期 (慢性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

プロテイナーゼK:**環境毒性アセスメント**

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

残留性・分解性**成分:****グリセリン:**生分解性 : 好気性
接種: 活性汚泥
含有量: 226 mg/l
結果: 易分解性。
生分解: 94 %
曝露時間: 24 h
GLP: 非該当**生体蓄積性****成分:****グリセリン:**n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -1.75 (25 ° C)
(log 値) pH: 7.4
方法: OECD 試験ガイドライン 107
GLP: 非該当**水:**n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)**プロテイナーゼK:**n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**土壤中の移動性**

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

データなし

Lysis Buffer**生態毒性****成分:****グアニジンチオシアナート:**

魚毒性 : LC50 (Poecilia reticulata (グッピー)): 89.1 mg/l
エンドポイント: 死亡率
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験
分析モニタリング: 非該当
方法: OECD 試験ガイドライン 203
GLP: 非該当

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia (ミジンコ属)): 42.4 mg/l
に対する毒性
エンドポイント: 固定化
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験
分析モニタリング: 非該当
方法: OECD 試験ガイドライン 202
GLP: 非該当

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 130 mg/l
エンドポイント: 成長速度
曝露時間: 72 h
試験タイプ: 止水式試験
GLP: 情報無し。

微生物に対する毒性 : EC50 (活性汚泥): > 185 mg/l
曝露時間: 28 d
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD 試験ガイドライン 302B
GLP: 該当

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 長期 (慢性) : 長期継続的影響によって水生生物に有害。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

環境に関係する他の生物 : データなし

ポリ (オキシエチレン) = ドデシル = エーテル:魚毒性 : LC50 (Salmo salar (大西洋鮭)): 1.5 mg/l
エンドポイント: 死亡率
曝露時間: 96 hミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 6.46 mg/l
に対する毒性 曝露時間: 48 h藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (Desmodesmus subspicatus (セネデスムス・サブスピカ
トウス)): 0.237 mg/l
曝露時間: 72 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201EbC50 (Desmodesmus subspicatus (セネデスムス・サブスピカ
トウス)): 1,502 mg/l
曝露時間: 72 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.144 mg/l
に対する毒性 (慢性毒性) 曝露時間: 21 d
方法: QSAR微生物に対する毒性 : (Photobacterium phosphoreum (フォトバクテリウム - ホスホ
レウム)): 2.5 mg/l
試験タイプ: EC50**環境毒性アセスメント**水生環境有害性 短期 (急
性) : 水生生物に毒性。
備考: 専門家の判断水生環境有害性 長期 (慢
性) : 長期継続的影響によって水生生物に有害。
備考: 専門家の判断**残留性・分解性****成分:****グアニジンチオシアナート:**生分解性 : 好気性
接種: 活性汚泥 (未馴化)
含有量: 343 mg/l
結果: 本質的に生分解性。
生分解: 46 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD 試験ガイドライン 302B

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

GLP: 非該当

ポリ (オキシエチレン) = ドデシル = エーテル:

生分解性

: 好気性

接種: 活性汚泥

含有量: 30 mg/l

結果: 易分解性。

生分解: 74 %

曝露時間: 28 d

方法: OECD テスト ガイドライン 301C

生体蓄積性**成分:****グアニジンチオシアナート:**n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: -1.11 (25 ° C)
(log 値)

pH: > 5.1

方法: 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, A. 8

GLP: 非該当

水:n-オクタノール/水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)**ポリ (オキシエチレン) = ドデシル = エーテル:**n-オクタノール/水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)**土壌中の移動性**

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響**Wash Buffer I (d-WB I m/l)****生態毒性****成分:****塩酸グアニジン:**

魚毒性

: LC50 (Leuciscus idus (コイの一種)): 1,758 mg/l

エンドポイント: 死亡率

曝露時間: 48 h

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20試験タイプ: 止水式試験
GLP: 該当

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 70.2 mg/l
に対する毒性
エンドポイント: 固定化
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験
分析モニタリング: 該当
方法: OECD 試験ガイドライン 202
GLP: 情報無し。

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 33.5 mg/l
エンドポイント: 成長速度
曝露時間: 72 h
試験タイプ: 止水式試験
分析モニタリング: 該当
方法: 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, C. 3
GLP: 該当

EC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 11.8 mg/l
曝露時間: 72 h
試験タイプ: 止水式試験
分析モニタリング: 該当
方法: 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, C. 3
GLP: 該当

最大無影響濃度 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)):
6.3 mg/l
エンドポイント: 成長速度
曝露時間: 72 h
試験タイプ: 止水式試験
分析モニタリング: 該当
方法: 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, C. 3
GLP: 該当

魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノ
ウ)): > 181 mg/l
エンドポイント: 死亡率
曝露時間: 35 d
試験タイプ: 流水式試験
分析モニタリング: 該当
方法: OECD 試験ガイドライン 210
GLP: 情報無し。

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 2.9 mg/l
に対する毒性 (慢性毒性)
エンドポイント: 生殖率
曝露時間: 21 d
分析モニタリング: 該当
方法: OECD 試験ガイドライン 211

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

GLP: 情報無し。

微生物に対する毒性 : EC10 (*Pseudomonas putida* (シュードモナス - プチダ)): 7,125 mg/l
エンドポイント: 成長速度
曝露時間: 18 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: DIN 38 412 Part 8
GLP: 該当

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期 (急性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

水生環境有害性 長期 (慢性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

エタノール:

魚毒性 : LC50 (*Pimephales promelas* (ファットヘッドミノウ)): 15,300 mg/l
エンドポイント: 死亡率
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 流水式試験
分析モニタリング: 該当
GLP: 情報無し。

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : LC50 (*Ceriodaphnia dubia* (ミジンコ)): 5,012 mg/l
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験
GLP: 情報無し。

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (*Chlorella vulgaris* (淡水藻)): 275 mg/l
曝露時間: 5 d
分析モニタリング: 非該当
方法: OECD 試験ガイドライン 201
GLP: 情報無し。

魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (*Danio rerio* (ゼブラフィッシュ)): 250 mg/l
曝露時間: 120 h
GLP: 情報無し。

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度: 9.6 mg/l
曝露時間: 7 d
GLP: 情報無し。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

微生物に対する毒性 : IC50 (活性汚泥): > 1,000 mg/l
エンドポイント: 成長速度
曝露時間: 3 h
試験タイプ: 止水式試験
分析モニタリング: 該当
方法: OECD 試験ガイドライン 209
GLP: 情報無し。
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

環境毒性アセスメント

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

残留性・分解性**成分:****塩酸グアニジン:**

生分解性 : 好気性
接種: 活性汚泥 (馴化)
含有量: 10 mg/l
結果: 易分解性ではない。
生分解: 0 %
曝露時間: 33 d
方法: OECD テスト ガイドライン 301C
GLP: 該当

汚泥処理に対するインパクト : この製品は、前処理 (生物学的処理場) なしに水中に放出してはならない。

エタノール:

生分解性 : 好気性
接種: 活性汚泥 (未馴化)
結果: 易分解性。
生分解: 84 %
曝露時間: 20 d
GLP: 情報無し。

生体蓄積性**成分:****塩酸グアニジン:**

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: < -1.7 (20 ° C)
(log 値) pH: 7.4

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20方法: OECD 試験ガイドライン 107
GLP: 該当**エタノール:**生体蓄積性 : 備考: 分配係数 n-オクタノール/水により、生物への蓄積は
予想されません。n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: -0.35 (24 ° C)
(log 値) pH: 7.4
方法: OECD 試験ガイドライン 107
GLP: 情報無し。**水:**n-オクタノール/水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)**土壤中の移動性**

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

データなし

Wash Buffer II**生態毒性****成分:****エタノール:**魚毒性 : LC50 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 15,300
mg/l
エンドポイント: 死亡率
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 流水式試験
分析モニタリング: 該当
GLP: 情報無し。ミジンコ等の水生無脊椎動物 : LC50 (Ceriodaphnia dubia (ミジンコ)): 5,012 mg/l
に対する毒性 曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験
GLP: 情報無し。藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Chlorella vulgaris (淡水藻)): 275 mg/l
曝露時間: 5 d
分析モニタリング: 非該当

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20方法: OECD 試験ガイドライン 201
GLP: 情報無し。魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): 250 mg/l
曝露時間: 120 h
GLP: 情報無し。ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度: 9.6 mg/l
に対する毒性 (慢性毒性) 曝露時間: 7 d
GLP: 情報無し。微生物に対する毒性 : IC50 (活性汚泥): > 1,000 mg/l
エンドポイント: 成長速度
曝露時間: 3 h
試験タイプ: 止水式試験
分析モニタリング: 該当
方法: OECD 試験ガイドライン 209
GLP: 情報無し。
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

環境毒性アセスメント

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

残留性・分解性

成分:

エタノール:

生分解性 : 好気性
接種: 活性汚泥 (未馴化)
結果: 易分解性。
生分解: 84 %
曝露時間: 20 d
GLP: 情報無し。

生体蓄積性

成分:

水:

n-オクタノール/水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)

エタノール:

生体蓄積性 : 備考: 分配係数 n-オクタノール/水により、生物への蓄積は

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

予想されません。

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -0.35 (24 ° C)
(log 値) pH: 7.4
方法: OECD 試験ガイドライン 107
GLP: 情報無し。

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

データなし

Wash Buffer III (d-WB3)**生態毒性**

データなし

残留性・分解性

データなし

生体蓄積性**成分:****水:**

n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

データなし

Elution Buffer (d-EB)**生態毒性**

データなし

残留性・分解性

データなし

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**生体蓄積性****成分:****水:**n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)**土壌中の移動性**

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

データなし

MGP (MGP (Erdt))**生態毒性****成分:****プロパン-2-オール:**魚毒性 : LC50 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 10,000 mg/l
エンドポイント: 死亡率
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 流水式試験
分析モニタリング: 該当
方法: OECD 試験ガイドライン 203
GLP: 非該当ミジンコ等の水生無脊椎動物 : LC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 10,000 mg/l
に対する毒性
エンドポイント: 固定化
曝露時間: 24 h
試験タイプ: 止水式試験
分析モニタリング: 非該当
方法: OECD 試験ガイドライン 202
GLP: 非該当藻類／水生生物に対する毒性 : EC10 (Scenedesmus quadricauda (緑藻)): 1,800 mg/l
曝露時間: 7 d
試験タイプ: 止水式試験
分析モニタリング: 非該当
GLP: 非該当

微生物に対する毒性 : (Pseudomonas putida (シュードモナス - プチダ)): 1,050 mg/l

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20曝露時間: 16 h
試験タイプ: 止水式試験
分析モニタリング: 非該当
方法: DIN 38 412 Part 8
GLP: 非該当

環境毒性アセスメント

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。
環境に関係する他の生物 : データなし

Magnetic glass particles (MGP):

魚毒性 : LC50: > 100 mg/l
曝露時間: 96 h
魚毒性 (慢性毒性) : > 1 mg/l

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期 (急性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。
水生環境有害性 長期 (慢性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。
土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。
環境に関係する他の生物 : データなし

残留性・分解性

成分:

プロパン-2-オール:

生分解性 : 好気性
接種: 活性汚泥
結果: 易分解性。
生分解: 53 %
曝露時間: 5 d
GLP: 非該当

生体蓄積性

成分:

プロパン-2-オール:

生体蓄積性 : 備考: 分配係数 n-オクタノール/水により、生物への蓄積は予想されません。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 0.05 (25 ° C)
(log 値) GLP: 非該当**Magnetic glass particles (MGP):**n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)**土壤中の移動性**

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**残余廃棄物 : 本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。
薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。
認可された廃棄物処理業者へ委託する。汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする
製品入り容器と同様に処分する。
空の容器を再使用しない。
空のドラムを燃やしたり、切断トーチを使用しないこと

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**国連番号 (UN number) : UN 3316
国連輸送名 (Proper shipping name) : CHEMICAL KIT
国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : II
ラベル (Labels) : 9**航空輸送 (IATA-DGR)**UN/ID 番号 (UN/ID number) : UN 3316
国連輸送名 (Proper shipping name) : Chemical kit
国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : II

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

ラベル (Labels) : Miscellaneous
梱包指示 (貨物機) (Pack- : 960
ing instruction (cargo air-
craft))
梱包指示 (旅客機) (Pack- : 960
ing instruction (passenger
aircraft))

海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 (UN number) : UN 3316
国連輸送名 (Proper shipping : CHEMICAL KIT
name)
国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : II
ラベル (Labels) : 9
EmS コード (EmS Code) : F-A, S-P
海洋汚染物質 (該当・非該当) : 非該当
(Marine pollutant)

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
非該当

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

特別の安全対策

備考 : データなし

ここに提供されている輸送分類は、情報の目的だけのために、本安全データシートの中で解説されるように開梱された材料の特性のみに基づいています。輸送分類は、交通手段、パッケージサイズと地域や地方の規則の変更により、変更される可能性があります。

15. 適用法令***Proteinase K (d-PrK)*****関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法**製造等が禁止される有害物**

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**健康障害防止指針公表物質**

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法**2023年3月31日まで**

非該当

2023年4月1日から

非該当

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**航空法**

危険物として規制されていない

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Z 類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：

AIIC : インベントリーに従わない

DSL : この製品には、カナダ DSL または NDSL リストに記載していない以下の成分が含まれている。

プロテイナーゼ K

NZIoC : インベントリーに記載されている、または準拠している

ENCS : インベントリーに従わない

ISHL : インベントリーに記載されている、または準拠している

KECI : インベントリーに従わない

PICCS : インベントリーに従わない

IECSC : インベントリーに記載されている、または準拠している

TCSI : インベントリーに記載されている、または準拠している

TSCA : TSCA インベントリに登録されている物質を含む製品。

TECI : インベントリーに従わない

Lysis Buffer

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
α -アルキル (C = 12 ~ 15) - ω -ヒドロキシポリ (オキシエチレン) (数平均分子量が1,000未満のものに限る。)	189

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質 (既存化学物質)

非該当

変異原性の認められた化学物質 (新規届出化学物質)

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

化学物質排出把握管理促進法

2023年3月31日まで

第一種指定化学物質

化学名	政令番号	含有量 (%)
ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。）	407	20

2023年4月1日から

第一種指定化学物質

化学名	管理番号	含有量 (%)
ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。）	407	20

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危規則第2,3条危険物告示別表第1: 腐食性物質

航空法

施行規則第194条危険物告示別表第1: 腐食性物質

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報:

AIIC : インベントリーに記載されている、または準拠している

DSL : 本製品中の成分は全てカナダ DSL リストに記載されている。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

NZIoC	: インベントリーに従わない
ENCS	: インベントリーに従わない
ISHL	: インベントリーに従わない
KECI	: インベントリーに従わない
PICCS	: インベントリーに収載されている、または準拠している
IECSC	: インベントリーに収載されている、または準拠している
TCSI	: インベントリーに収載されている、または準拠している
TSCA	: 全ての成分が TSCA インベントリーに記載されている
TECI	: インベントリーに従わない

Wash Buffer I (d-WB I m/l)

関連法規

消防法

第四類, 第二石油類, 水溶性液体, (2000 リットル), 危険等級 III

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2（施行令別表第 9）

化学名	番号	含有量 (%)
エタノール	61	>=20 - <30

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条（施行令第 18 条）

化学名	番号
エタノール	61

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

引火性の物

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

2023 年 3 月 31 日まで

非該当

2023 年 4 月 1 日から

非該当

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危規則第 2, 3 条危険物告示別表第 1: 引火性液体類

航空法

施行規則第 194 条危険物告示別表第 1: 引火性液体

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Z 類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**麻薬及び向精神薬取締法**

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

特別管理産業廃棄物

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：

AIIC	：	インベントリーに記載されている、または準拠している
DSL	：	本製品中の成分は全てカナダ DSL リストに記載されている。
NZIoC	：	インベントリーに記載されている、または準拠している
ENCS	：	インベントリーに記載されている、または準拠している
ISHL	：	インベントリーに記載されている、または準拠している
KECI	：	インベントリーに記載されている、または準拠している
PICCS	：	インベントリーに記載されている、または準拠している
IECSC	：	インベントリーに記載されている、または準拠している
TCSI	：	インベントリーに記載されている、または準拠している
TSCA	：	全ての成分が TSCA インベントリーに記載されている
TECI	：	インベントリーに記載されている、または準拠している

Wash Buffer II**関連法規****消防法**

第四類, 第二石油類, 非水溶性液体, (1000 リットル), 危険等級 III

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法**製造等が禁止される有害物**

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2（施行令別表第 9）

化学名	番号	含有量 (%)
エタノール	61	>=10 - <20

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条（施行令第 18 条）

化学名	番号
エタノール	61

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

引火性の物

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

2023 年 3 月 31 日まで

非該当

2023 年 4 月 1 日から

非該当

高圧ガス保安法

非該当

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**火薬類取締法**

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Z 類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

特定麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

特別管理産業廃棄物

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報:

AiIC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
DSL	: 本製品中の成分は全てカナダ DSL リストに記載されている。
NZIoC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
ENCS	: インベントリーに記載されている、または準拠している
ISHL	: インベントリーに記載されている、または準拠している
KECI	: インベントリーに記載されている、または準拠している
PICCS	: インベントリーに記載されている、または準拠している
IECSC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
TCSI	: インベントリーに記載されている、または準拠している
TSCA	: 全ての成分が TSCA インベントリーに記載されている
TECI	: インベントリーに記載されている、または準拠している

Wash Buffer III (d-WB3)

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法**製造等が禁止される有害物**

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

2023年3月31日まで

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

非該当

2023年4月1日から

非該当

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：

AIIC : インベントリーに記載されている、または準拠している

DSL : 本製品中の成分は全てカナダ DSL リストに記載されている。

NZIoC : インベントリーに記載されている、または準拠している

ENCS : インベントリーに記載されている、または準拠している

ISHL : インベントリーに記載されている、または準拠している

KECI : インベントリーに記載されている、または準拠している

PICCS : インベントリーに記載されている、または準拠している

IECSC : インベントリーに記載されている、または準拠している

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

TCSI	:	インベントリーに記載されている、または準拠している
TSCA	:	全ての成分が TSCA インベントリーに記載されている
TECI	:	インベントリーに記載されている、または準拠している

Elution Buffer (d-EB)**関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法**製造等が禁止される有害物**

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20**労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)**

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法**2023年3月31日まで**

非該当

2023年4月1日から

非該当

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

特定麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報 :

AIIIC : インベントリーに記載されている、または準拠している

DSL : 本製品中の成分は全てカナダ DSL リストに記載されている。

NZIoC : インベントリーに記載されている、または準拠している

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

ENCS	: インベントリーに収載されている、または準拠している
ISHL	: インベントリーに収載されている、または準拠している
KECI	: インベントリーに収載されている、または準拠している
PICCS	: インベントリーに収載されている、または準拠している
IECSC	: インベントリーに収載されている、または準拠している
TCSI	: インベントリーに収載されている、または準拠している
TSCA	: 全ての成分が TSCA インベントリーに記載されている
TECI	: インベントリーに収載されている、または準拠している

MGP (MGP (Erdt))**関連法規****消防法**

第四類, アルコール類, (400 リットル), 危険等級 II

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
イソプロピルアルコール	102

労働安全衛生法**製造等が禁止される有害物**

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質 (既存化学物質)

非該当

変異原性の認められた化学物質 (新規届出化学物質)

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2 (施行令別表第 9)

化学名	番号	含有量 (%)
プロピルアルコール	494	>=90 - <=100

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条（施行令第 18 条）

化学名	番号
プロピルアルコール	494

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

第二種有機溶剤等

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

引火性の物

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

2023 年 3 月 31 日まで

非該当

2023 年 4 月 1 日から

非該当

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危規則第 2, 3 条危険物告示別表第 1: 引火性液体類

航空法

施行規則第 194 条危険物告示別表第 1: 引火性液体

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Z 類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

特別管理産業廃棄物

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：

AIIC	：	インベントリーに従わない
DSL	：	この製品には、カナダ DSL または NDSL リストに記載していない以下の成分が含まれている。 Magnetic glass particles (MGP)
NZIoC	：	インベントリーに記載されている、または準拠している
ENCS	：	インベントリーに従わない
ISHL	：	インベントリーに従わない
KECI	：	インベントリーに従わない
PICCS	：	インベントリーに従わない
IECSC	：	インベントリーに従わない
TCSI	：	インベントリーに従わない
TSCA	：	TSCA インベントリに登録されている物質を含む製品。
TECI	：	インベントリーに従わない

Proteinase K (d-PrK)**GHS ラベル要素**

絵表示又はシンボル



注意喚起語

： 危険

危険有害性情報

： H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H334 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

注意書き

- 安全対策:**
P261 ミスト／蒸気の吸入を避けること。
P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P280 保護手袋を着用すること。
P284 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
- 応急措置:**
P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。
P304 + P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P333 + P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P342 + P311 呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。
P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- 廃棄:**
P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

Lysis Buffer

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

- : H302 + H312 + H332 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合や吸入した場合は有害。
H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き

- 安全対策:**
P261 ミスト／蒸気の吸入を避けること。
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
- 応急措置:**
P301 + P312 + P330 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

に連絡すること。口をすすぐこと。
P301 + P330 + P331 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
P303 + P361 + P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
P304 + P340 + P310 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。
P305 + P351 + P338 + P310 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管:

P405 施錠して保管すること。

廃棄:

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

*Wash Buffer I (d-WB I m/l)***GHS ラベル要素**

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: H226 引火性液体及び蒸気。
H302 飲み込むと有害。
H315 皮膚刺激。
H319 強い眼刺激。
H335 呼吸器への刺激のおそれ。
H336 眠気又はめまいのおそれ。
H350 発がんのおそれ。
H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
H372 長期にわたる、又は反復暴露による臓器（肝臓）の障害。
H373 長期にわたる、又は反復ばく露により臓器（中枢神経系）の障害のおそれ。

注意書き

: **安全対策:**

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器／換気装置／照明機器／機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 ミスト／蒸気を吸入しないこと。
- P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
- P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置:

- P301 + P312 + P330 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。
- P303 + P361 + P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P304 + P340 + P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。
- P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
- P332 + P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
- P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
- P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- P370 + P378 火災の場合：消火するために乾燥砂、粉末消火剤（ドライケミカル）又は耐アルコール性フォームを使用すること。

保管:

- P403 + P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

P405 施錠して保管すること。

廃棄:

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

*Wash Buffer II***GHS ラベル要素**

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: H226 引火性液体及び蒸気。
H320 眼刺激。
H350 発がんのおそれ。
H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
H372 長期にわたる、又は反復暴露による臓器（肝臓）の障害。
H373 長期にわたる、又は反復ばく露により臓器（中枢神経系）の障害のおそれ。

注意書き

安全対策:

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P233 容器を密閉しておくこと。
P240 容器を接地しアースをとること。
P241 防爆型の【電気機器／換気装置／照明機器／機器】を使用すること。
P242 火花を発生させない工具を使用すること。
P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
P260 ミスト／蒸気を吸入しないこと。
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置:

P303 + P361 + P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit

版番号
4.0

改訂日:
2023/03/23

前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。

P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。

P370 + P378 火災の場合：消火するために乾燥砂、粉末消火剤（ドライケミカル）又は耐アルコール性フォームを使用すること。

保管:

P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405 施錠して保管すること。

廃棄:

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

Wash Buffer III (d-WB3)**GHS ラベル要素**

GHS 分類基準に該当しない。

Elution Buffer (d-EB)**GHS ラベル要素**

GHS 分類基準に該当しない。

MGP (MGP (Erdt))**GHS ラベル要素**

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: H225 引火性の高い液体及び蒸気。
H319 強い眼刺激。
H336 眠気又はめまいのおそれ。
H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。
H370 臓器（中枢神経系，全身毒性）の障害。

注意書き

: **安全対策:**

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器／換気装置／照明機器／機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 ミスト／蒸気を吸入しないこと。
- P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
- P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置:

- P303 + P361 + P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P304 + P340 + P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。
- P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P308 + P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
- P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
- P370 + P378 火災の場合：消火するために乾燥砂、粉末消火剤（ドライケミカル）又は耐アルコール性フォームを使用すること。

保管:

- P403 + P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。

廃棄:

- P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

16. その他の情報

MagNA Pure 24 Total NA Isolation Kit版番号
4.0改訂日:
2023/03/23前回改訂日: 2021/10/11
初回作成日: 2017/06/20

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICGS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA / 2204